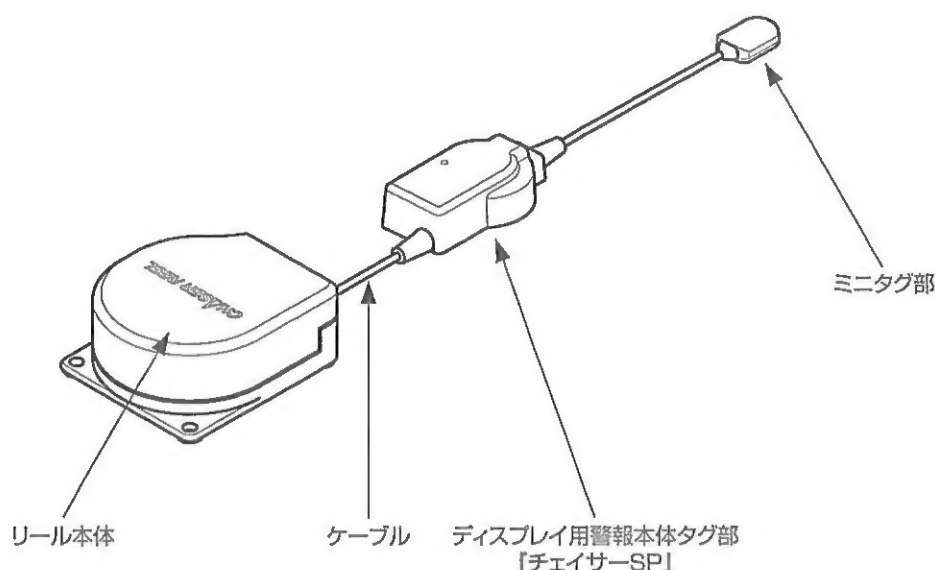




チェイサーリールSP-T 取扱説明書

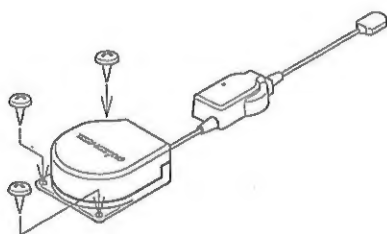
製品全体図



リール本体の設置例

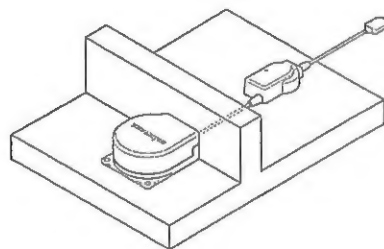
木製陳列台

リール本体に、3ヶ所φ3.5mmの穴があり、ネジ止め出来ます。



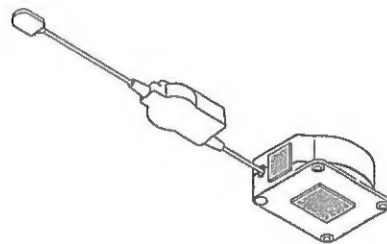
そのまま設置

什器の背板を利用します。



ネジが使用出来ない台

フラットな面が2面あり。
両面テープが使用できます。

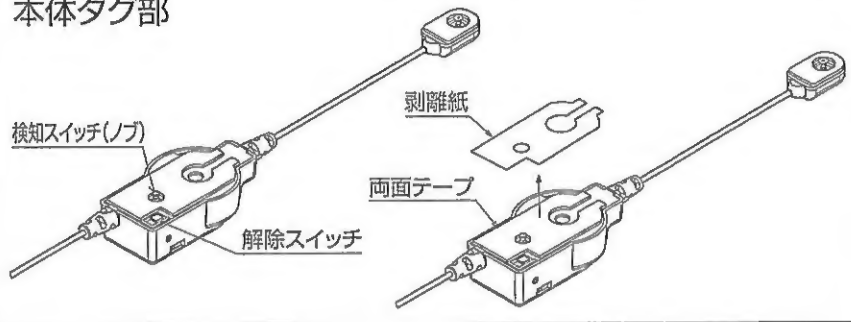


⚠️ ご注意

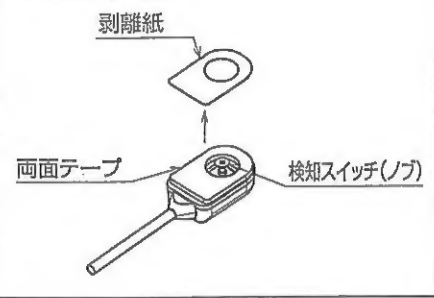
- ・本品は、精密機器です。落下等をさせると、破損や故障の原因になります。
- ・両面テープで取り付けた場合、テープの粘着強度によっては、リール本体を取り外す際、破損や故障の原因になります。
また、相手側の取り付け面に、傷が付くことがあります。
- ・ケーブルの規定ストロークは、800mmです。規定ストローク以上引き出すと、誤作動、破損や故障の原因になります。
- ・ケーブルのストロークエンドを強く引っ張ると、誤作動、破損や故障の原因となります。

タグの取付方法

本体タグ部



ミニタグ部



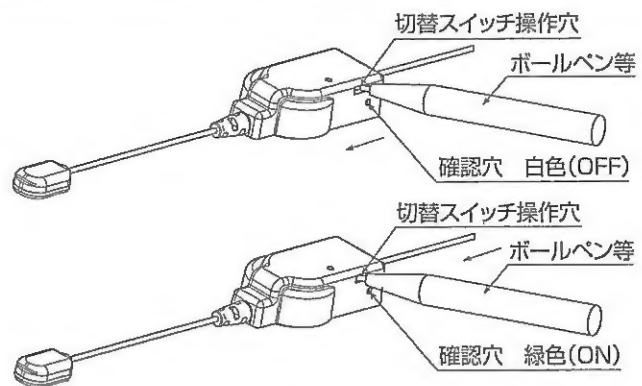
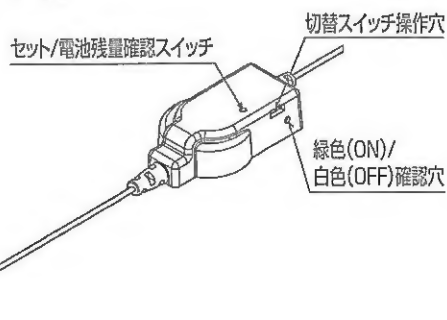
本体タグ部とミニタグ部の両面テープ(ハクリ紙)を剥がし、ガードしたい商品へ貼ります。
(例えば、ミニタグ部をスマートフォンの表面に、本体タグ部を裏面に貼り付けてください。)

⚠️ ご注意

- ・両面テープを貼りつける場所は平面な場所に貼ってください。
- ・両面テープの安定した粘着力は約2時間程度で最適に発揮されます。
- ・両面テープは商品に貼り付け後、剥がしますと粘着力が落ちます。誤動作防止のうえからも新しい両面テープ(別売)とお取り替えてください。
- ・検知スイッチ(ノブ)は機能上、折れ易い構造になっています。取り扱いにご注意ください。

警報ブザーのセット

本体タグ部

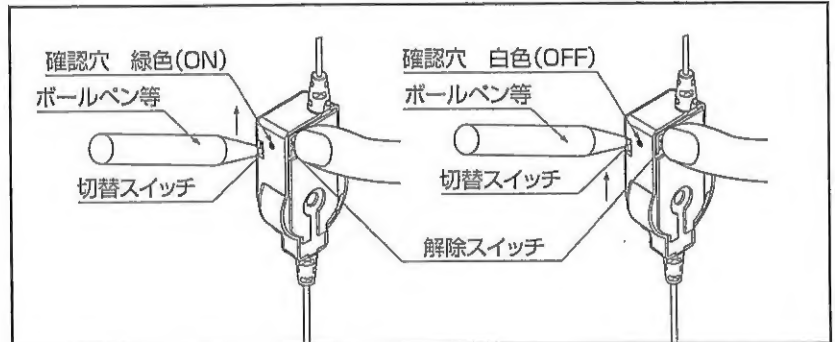
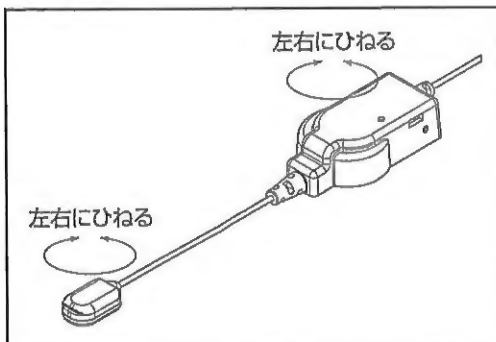


切替スイッチ操作穴からボールペン等を使って、切替スイッチを白色(OFF)から緑色(ON)の位置へ動かしてください。

⚠️ ご注意

- ・ミニタグ部が正常に貼り付いていないとセットと同時にブザーが鳴りだしてしまいます。鳴りだした場合は、ミニタグ部の取り付けが正常か確認をしてください。

警報ブザー音の解除方法



商品より本体タグ部とミニタグ部を左右にひねって剥がしてください。

注：この時、ブザーが鳴りだします。

本体タグ部の裏面にある解除スイッチを押しながら、切替スイッチを緑色(ON)から白色(OFF)の位置にボールペン等を使って動かしてください。確認穴が緑色(ON)から白色(OFF)に変わり、警報ブザー音が鳴り止めば解除完了です。

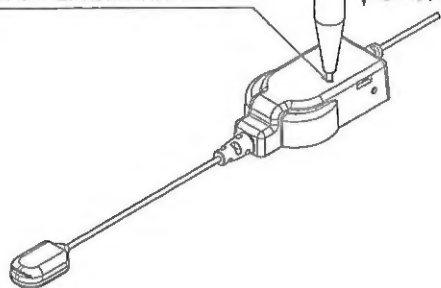
⚠️ ご注意

- ・警報ブザー音を解除する場合、解除スイッチを押さない限り切替スイッチは白色(OFF)の位置へ動きません。
- ・警報ブザー音を解除したあとの再セットは、10秒以上経過してから行ってください。

電池残量確認方法(警報ブザーのセット確認用としても使用できます。)

セット/電池残量確認スイッチ

ボールペン
等で押す

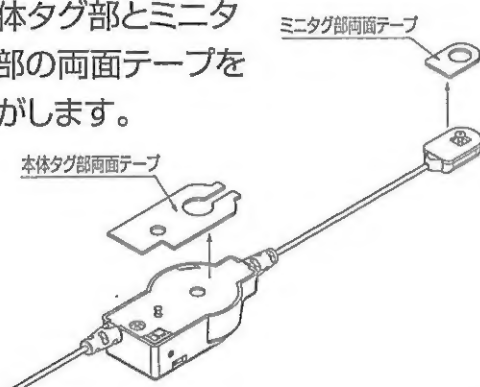


警報ブザーがセットされた状態で、本体タグ部の上面にあるセット/電池残量確認スイッチをボールペン等で押すことにより電池残量を確認することが出来ます。押した時に、警報ブザー音が正常に鳴れば電池残量は、OKです。

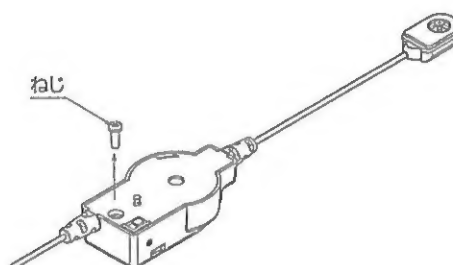
注：警報ブザー音が鳴っても音量が低いとき、または正常に鳴る場合でも、設置後2年経過している場合は、電池交換をお願いします。

電池交換の方法(交換用電池：リチウム電池 CR2032)

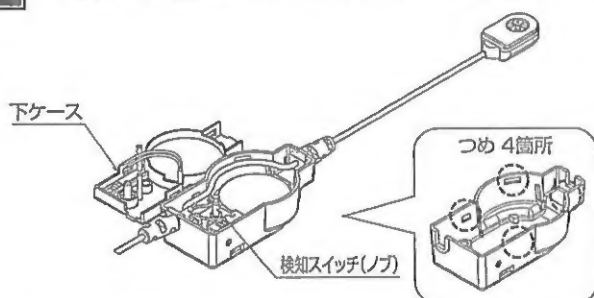
- 1** 本体タグ部とミニタグ部の両面テープを剥がします。



- 2** 本体タグ部のねじをはずします。

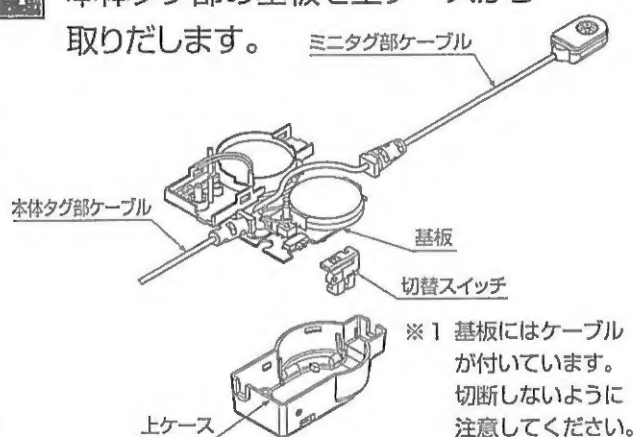


- 3** 本体タグ部の下ケースをはずします。



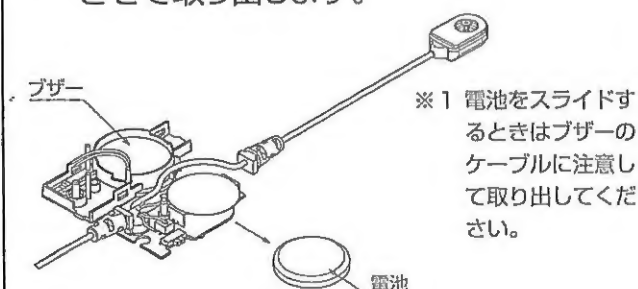
- ※1 ケースにはつめがあります。マイナスドライバーなどを使用してつめをはずしてください。
- ※2 検知スイッチ(ノブ)をなくさないでください。
- ※3 ブザーのケーブルに注意して下ケースをはずしてください。
- ※注：つめを折ったり、本体を割らないようにご注意ください。

- 4** 本体タグ部の基板を上ケースから取りだします。



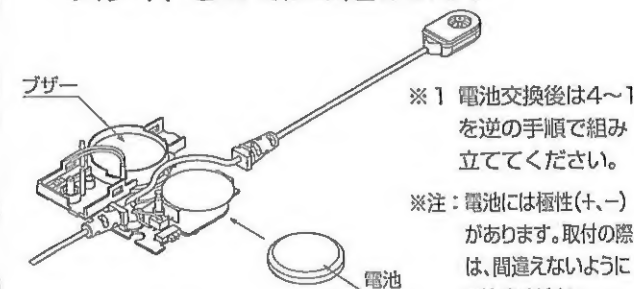
- ※1 基板にはケーブルが付いています。切断しないように注意してください。
- ※2 切替スイッチをなくさないでください。

- 5** 本体タグ部の電池を基板よりスライドさせて取り出します。



- ※1 電池をスライドするときにはブザーのケーブルに注意して取り出してください。

- 6** 本体タグ部の新しい電池を基板にスライドさせてはめ込みます。



- ※1 電池交換後は4～1を逆の手順で組み立ててください。
- ※注：電池には極性(+)があります。取付の際は、間違えないようにご注意ください。

安全上のご注意

安全のため必ずお守りください。

ご使用の前に裏面の安全上のご注意をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。

◆絵表示について

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために絵表示を使用しています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

●次の表示は、表示の内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

！危険	この表示は、取扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じる事が想定される」内容です。
！警告	この表示は、取扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
！注意	この表示は、取扱いを誤った場合、「障害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

！ 危険

交換した電池について

- ・ 交換する電池は当社が指定したものの以外は使用しないでください。発熱、破裂、発火させる原因となります。
- ・ 交換した電池を飲み込まないでください。万一飲み込んだ場合は直ちに医師にご相談ください。
- ・ 交換した電池を火の中に投下しないでください。発火、破裂させる原因となります。
- ・ 交換した電池の端子をショートさせないでください。発熱、破裂、発火させる原因となります。
- ・ 交換した電池は充電しないでください。発熱、破裂、発火させる原因となります。

分解、組み換えはしない

- ・ 特にリール本体(ケーブル巻き取り部)はスプリングが飛び出して危険です。

タグ部は必ず商品に取り付けてご使用ください。フリー状態(無荷重で手を離す、タグ部を巻き取る…等)では、タグ部が破壊し思わぬ事故や故障の原因になります。

！ 警告

耳元で聞かない

- ・ 警報音を耳元で聞くと難聴等になる事があります。

口に入れない

- ・ 水分が多量に付着すると事故・故障の原因となる事があります。健康を損なう原因となることがあります。

！ 注意

ケーブルにダメージを与えない

- ・ ケーブルの「引出し、戻し」時は、スムーズに行える様に設置してください。無理な屈曲や擦れ等がある場合はケーブルが切断し、警報ブザーが鳴ってしまいます。

設置場所の注意

- ・ 湿気、ほこりの多い場所や油煙、湯気の当たる場所、直射日光の当たる場所、熱器具の近くには置かないでください。事故、故障の原因となることがあります。

衝撃を与えない

- ・ 投げつける、ケーブルを持ってまわす、ハンマー等でたたく、ペンチ等でつぶすなどの強い衝撃を与えますと、破損し、故障の原因となります。また、特に商品等を付けた状態で落とさないでください。断線、破損等、故障の原因となります。

ぬらさない

- ・ ぬらさないようにご注意ください。事故・故障の原因となることがあります。

テープ貼付場所の注意

- ・ 貼付場所の油分、水分、ゴミ等を、乾いた布できれいに拭きとってから行なってください。「剥がれ」の原因となります。平面な場所に貼ってください。平面でないと「剥がれ」の原因となります。

上に重いものを置かない/乗らない

- ・ 重みによって故障の原因となることがあります。

廃棄する場合

- ・ 本製品にはリチウム電池が使用されています。廃棄する場合は一般のゴミといっしょに捨てないで、自治体の規則に従ってください。

・ 本製品は警報ブザーを鳴らすもので、盗難を防止させるものではありません。万一、発生した盗難事故等に付きましては、責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

・ 取説の警報ブザー「解除方法」を実行されても、繰り返し鳴ってしまう場合は本製品の寿命です。新しい製品と交換してください。

※チェイサーSPIは、チェスコムアドバンス株式会社の製品です。

この取説に記載の仕様、及び、外観などは、改良の為、予告無く変更する場合があります。

㊤ サンコースプリング株式会社

〒223-8540 横浜市港北区綱島東5-10-41 TEL 045(543)7702(直通) FAX 045(531)7701

E-mail sales-1@sunco-spring.co.jp URL <http://www.sunco-spring.co.jp>

2011.06